令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 利島村社会福祉協議会

令和３年度　社会福祉法人 利島村社会福祉協議会事業報告書

［１］ 協議会の現状（令和４年３月 31 日現在）

（１）会　員　　個　人１５１名
　　団　体　８団体　※令和元年度実績

（２）機関構成　　役　員　　理　事　　６名
　　監　事　　２名
　　評議員　　７名
　　職員体制　〇法人　事務局　職員定数１名
　　うち事務局長　１名
　　（１名令和３年６月退職、１名令和３年６月入職令和４年３月退職）
　　〇高齢者在宅サービスセンター　職員定数５名
　　内訳　介護職５名
　　その他（非常勤職員２名）
　　〇地域包括支援センター　　職員定数１名
　　※主任介護支援専門員又は社会福祉士又は保健師

〇正規職員（令和３年度中）

	事務職	介護職				介護支援専門員（主任含む）	合計
	事務局長	介護福祉士	看護師（准看護師含む）	介護職員初任者研修	社会福祉士（初任者研修）		
在職	0（3/31 退職）	1	1	1	1	1	5
入職	1		1	2			4
退職	2		1	1			3

［２］ 事業・活動報告

概　況

令和２年度に引き続き、コロナ禍での事業運営となり、感染予防を徹底し、外部との交流などを自粛し、多くの事業や行事を縮小し活動を行った。職員をはじめとした利用者・家族を含めた関係者の努力や協力もあり、幸いにも、施設での感染の発生はなく、事業継続を行うことができた。

重点目標　（１）にかかげた「高齢者在宅サービスセンターの運営の安定」については、新規採用した職員の退職など相次いだため、利用者家族に不安を与えるなど、安定した運営とは程遠い状態であったが、非常勤の職員を繋ぎながら雇用することなどにより一応の事業継続を図ることができた。「利用者本位のサービスの提供とサービス内容の向上」については、引き続き、ホームヘルプサービスや夜間相談（電話）・訪問サービスなどサービスの向上を図った。

利島村老人会の活動支援については、コロナ禍のため計画の大幅な修正を図り実施した。「脳の健康教室」実施に向けた準備を地域包括支援センターと協力して行った。

広報活動については、「社協だより」や「ホームページ」で積極的に事業活動などを周知した。

（１）法人運営

① 理事会　○第１回　令和３年６月 17 日（木）

議案１号 令和２年度事業報告について
議案２号 令和２年度決算について
議案３号 日本赤十字社への寄付及び社員募集について
議案４号 共同募金運動の実施方法について
議案５号 令和３年度利島村社会福祉協議会会員募集について
議案６号 令和３年度第１回評議員会への理事の推薦について
議案７号 任期満了に伴う選任・解任委員会委員の選任について
議案８号 令和３年度第１回評議員会（定時）の開催について

○第２回　令和３年６月 26 日（土）

議案１号 会長及び副会長の選任について

○第３回　令和３年 12 月 27 日（月）

議案１号 令和３年度補正予算（案）について
議案２号 日本赤十字社への寄付及び社員募集への協力について
議案３号 令和３年度利島村社会福祉協議会会員募集について
議案４号 令和３年度第２回評議会の招集について
報告１ デイホームさくゆり運営推進会議の開催について
報告２ エアコン工事の専決処分について
報告３ 来年度の予算要求について

○第４回　令和４年３月 25 日（金）

議案１号 令和３年度補正予算（案）について
議案２号 令和４年度事業計画（案）について
議案３号 令和４年度収支予算（案）について
議案４号 令和３年度第３回評議員会の招集について

② 評議員会　○第１回　令和３年６月 25 日（金）

議案１号 令和２年度事業報告について
議案２号 令和２年度決算について
議案３号 理事の選任について

○第２回　令和４年１月 28 日（金）

議案１号 令和３年度補正予算（案）について
報告１号 日本赤十字社への寄付及び社員募集への協力について
報告２号 令和３年度利島村社会福祉協議会会員募集について
報告３ デイホームさくゆり運営推進会議の開催について
報告４ エアコン工事の専決処分について
報告５ 来年度の予算要求について

○第３回　令和４年３月 28 日（月）

議案１号 令和３年度補正予算（案）について
議案２号 令和４年度事業計画（案）について
議案３号 令和４年度収支予算（案）について

③ 監事監査　　〇令和４年６月５日（土）
監事による監査を高齢者在宅サービスセンター事務室にて実施。

④ 連絡調整・会議等
令和３年５月日　令和３年度第１回区市町村社会福祉協議会事務局長会(Ｗｅｂ会議)
令和３年７月日　　第２回区市町村社会福祉協議会事務局長会(Ｗｅｂ会議)
令和４年１月日　　第３回区市町村社会福祉協議会事務局長会(Ｗｅｂ会議)
令和３年８月日　都内社協職員連絡会運営委員会
令和３年９月日　都内社協職員連絡会交流会実行委員会
令和４年３月日　都内社協職員連絡会総会

⑤ 広　報　〇「社協だより」の発行　年 12 回（全戸配付）
社協の事業及び活動内容を住民に周知。
〇「利島村ふくしの便利帳」の発行　年１回（全戸配付）・村役場等に設置
〇「利島村社会福祉協議会ホームページ」随時更新
URL http://toshimamura-csw.main.jp/

（２）高齢者福祉事業（高齢者在宅サービスセンター運営）
① ケアプランセンター木春（居宅介護支援事業所）※別紙①

② デイホームさくゆり（地域密着型通所介護事業所）※別紙②

③ 利島村サロン
〇高齢者の生活の質の向上を図るため、高齢者在宅サービスセンターにおいて支援。

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
登録者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
利用日数	44	42	44	44	44	44	42	44	40	40	40	46	514

④ 高齢者等生活支援ホームヘルプサービス（独自訪問サービス）
〇利島村に住所を有する利用が必要と認められた高齢者等の自宅にヘルパーを派遣し、家事援助等を実施。

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
登録者数	2	3	2	2	2	2	2	3	3	4	3	3	31
利用回数	18	19	16	9	16	15	12	17	16	18	16	14	186

⑤ 連絡調整
〇村内外の関係機関との連絡調整・情報共有を実施
・地区別懇談会（オンライン）　令和３年９月 13 日（月）9：30～11：30

⑥ 研修
〇利島村社協主催
・日本語力を高める研修（Ｗｅｂ研修）　令和３年５月９日（日）13：00～16：00
・日本語力を高める研修（Ｗｅｂ研修）　令和３年７月 11 日（日）13：00～15：00
・日本語力を高める研修（Ｗｅｂ研修）　令和３年 10 月 24 日（日）13：00～15：00

〇東社協　東京都高齢者福祉施設協議会　主催
・介護技術に関する研修会（Ｗｅｂ研修）令和３年 12 月 28 日（火）9：00～15：00
〇利島村役場（日本大学歯学部付属歯科病院）
・摂食嚥下障害のある患者への口腔ケア　令和４年２月 12 日（土）9：00～10：30
〇事業所内研修
・食事介助研修　　令和３年 11 月３日（水）17：00～18：00
・高齢者虐待防止研修　令和３年 11 月 24 日（水）16：40～17：00
・認知症研修　　令和３年 11 月 24 日（水）14：00～15：10
・排泄ケア研修　　令和３年 12 月 20 日（月）16：40～18：00

⑦ 福祉用具貸与
〇高齢者及び障がい者等に必要な福祉用具を貸与。
利用者：８名（令和４年３月３１日時点）

品目	ベッド	サイドテーブル	介助バー	ポータブルトイレ
台数	5	2	2	1
車椅子	車椅子クッション	シャワーチェア	シルバーカー	チャイムセット
2	1	1	1	1

⑧ 理髪サービス券の交付
〇村内に住所を有する 75 歳以上の高齢者と障がい者を対象に島内の理美容室で利用できる散髪サービス券（１枚 1000 円相当）を一人年 12 枚交付。
実績：21 名交付中 13 名 133 枚利用　金額 133,000 円　島内利用可能店舗　３店舗

⑨ 排泄補助用品等購入費用助成（高齢者）
〇介護認定者等に排泄に関わる商品購入代金の一部を助成。
助成額：一人当たり月額 4,000～8,000 円上限
利用者：9 名

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
件数（件）	6	6	6	6	6	5
金額（円）	40,929	26,582	32,751	36,996	36,506	31,137
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
7	6	6	8	7	5	74
27,850	36,351	38,942	46,952	41,156	29,094	425,246

⑩ 買い物サポート
〇インターネットショッピングに慣れていない高齢者等に介護関連用品の購入代行。
利用者：８名

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
件数	2	0	3	3	5	1	2	2	2	2	0	2	24

※主に栄養補助食品・健康管理用品・衛星用品など

⑪ 利島村老人会活動支援
〇利島村老人会活動の予算要望や支払いなど経理に関する事務支援。

⑫ 敬老祝賀会祝い品贈呈
〇敬老祝賀会に祝い品（カタログギフト）を寄贈。

（３）地域包括支援センター（利島村受託）※別紙
地域見守り推進事業 ─ ひとり暮らし高齢者等傾聴訪問
夜間電話相談・訪問サービス
配食サービス

（４）地域福祉事業
① 普及啓発活動
〇ＮＰＯ法人司法過疎サポートネットワーク
法律セミナー「相続・遺言」令和３年 12 月 11 日（土）13：00～14：40　参加者３名
個別無料相談会　　令和３年 12 月 12 日（日）9：00～11：00　参加者３名

② 送迎サービス
〇自身で島内の移動が困難な方に診療所への受診や出島時の移動援助。
利用者：10 名

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
件数	0	1	5	0	0	0	2	3	2	3	5	0	21

（５）障がい者福祉事業
① 理髪サービス券の交付
（２）⑦の理髪サービス券の交付
実績（再掲）交付１名　利用なし

② 排泄補助用品等購入費用助成（その他）
〇障がい者等に排泄に関わる商品購入代金の一部を助成。
助成額：一人あたり月額 4,000 円上限
利用者：１名

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
件数（件）						
金額（円）						
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
1	1					2
4,000	3,471					7,471

（６）ボランティアセンター事業
〇ボランティア保険の加入窓口を開設。

（７）児童福祉事業
① 排泄補助用品等購入費用助成（乳幼児）
〇小学校就学前までの乳幼児の保護者に紙オムツの購入代金の一部を助成。
助成額：乳幼児一人あたり月額 2,000 円上限

利用者：11 名

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
件数（件）	7	8	7	8	6	6
金額（円）	13,580	15,273	12,763	14,348	12,000	12,000
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
4	7	5	9	6	5	78
8,000	14,000	8,748	16,410	12,000	10,000	148,902

② チャイルドシート寄贈（令和４年度まで）
〇住所を有する乳幼児の保護者にチャイルドシート（10,000 円上限）を寄贈。
実績なし
③ 小学校入学児童（７名）に記念品の贈呈
④ 保育園卒園式に花の贈呈
⑤ 小中学校卒業生（小学生４名・中学生８名）に記念品を贈呈

（８）地域福祉権利擁護事業（東京都社会福祉協議会受託）
〇判断能力がやや低下した方を対象に福祉サービスの利用に関する相談・助言や手続き・支払い等の援助。
実績なし

（９）生活福祉資金貸付事業（東京都社会福祉協議会受託）
〇低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯に無利子または低利で貸付。
※新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等で生活費にお困りの世帯に対する特例貸付を「緊急小口資金」と「総合支援資金」で実施。
① 生活福祉資金貸付（福祉資金・教育支援資金等）
〇貸付実績なし

② 緊急小口資金貸付（緊急かつ一時的な資金）
〇平成 27 年度より継続　１名

貸付金額	償還済額	償還残額（元金）	償還残額（延滞利子）
100,000 円	30,000 円	70,000 円	43,294 円

〇令和２年度よりコロナ特例　４名（計５件）

貸付金額	償還済額	償還残額（元金）	償還残額（延滞利子）
800,000 円	0 円	800,000 円	0 円

〇令和３年度（新規）コロナ特例　１名

貸付金額	償還済額	償還残額（元金）	償還残額（延滞利子）
200,000 円	0 円	200,000 円	0 円

③ 総合支援資金（失業等により生計の維持が困難となった世帯に自立することを目的）
〇令和２年度よりコロナ特例　４名　（延長・再貸付含む）

貸付金額	償還済額	償還残額（元金）	償還残額（延滞利子）
2,100,000 円	0 円	2,100,000 円	0 円

〇令和３年度（新規）コロナ特例　１名

貸付金額	償還済額	償還残額（元金）	償還残額（延滞利子）
450,000 円	0 円	450,000 円	0 円

（10）受験生チャレンジ支援資金貸付事業（東京都・利島村受託）

〇低所得世帯の子供への支援として、学習塾や高校・大学などの受験費用を貸付。
利島村から相談・申請窓口を受託。
実績　相談件数のべ５件　申込件数１件（対象者１名）

（11）共同募金事業

〇各戸訪問は行わず、店頭及び職域募金での活動を実施。
①赤い羽根共同募金
〇使いみち　高齢者サロンの運営などボランティア活動の費用や障がい者の共同作業所の車両整備など民間の地域福祉活動の支援。

目標額		31,000 円
実績額	店頭募金箱	23,519 円
	職域６団体	37,270 円
	法人４団体	40,000 円
	合計	100,789 円
達成率		325%

②歳末地域たすけあい募金
〇使いみち　翌年度に利島村社協が行う地域福祉活動費として活用

実績額	店頭募金箱	14,630 円
	職域６団体	28,500 円
	法人４団体	40,000 円
	合計	83,130 円

別紙①

令和３年度「ケアプランセンター木春」事業報告
（離島等相当サービス居宅介護支援事業所）

～総括～

当事業所は平成 29 年 10 月 1 日に開設し、今年 4 月で丸 4 年半が経過した。契約数は 10 件程度で推移して入りが、そのうち半数は事業開始当初からかかわっているケースであり、関りが深まってきていることを、日々の支援から実感することが増えている。

令和３年度はコロナ禍の１年となり、感染症の拡大防止を意識しながらの事業運営となったが、地域包括支援センターと一体的な運営をしていることから、いわゆる居宅介護支援のみにとどまらず、多角的な視点から支援を提供できたと総括し、以下に事業報告を行う。

(1) 「利島村の特性を活かしたケアマネジメントの検討と提供を行う」に対して

- 感染症の拡大防止に留意しつつ、標準的なケアマネジメントの提供に努めた。
- 災害発生時の要配慮者に対しての避難計画作成に向け、行政担当者との意見交換に取り組んだ。

(2) 「居宅介護支援事業所の安定的な運営とサービス提供体制の確保に努める」に対して

- コロナ禍の影響もあり、「福祉サービス第三者評価」は受審することができなかった。
- 地域包括支援センターとの一体的な運営を推進し、高齢者福祉に関するワンストップサービスの提供に取り組んだ。
- BCP の作成を見据え、各種研修会に出席することができた。

(3) 「ICT の活用に取り組み、他島や本土を含めた関係機関等との連携を深める」に対して

- ICT を積極的に活用し、テレワーク環境を整えることができた。
- 島内でのサービス利用が難しい状況下では、本土のサービスを利用できるよう支援を行った。
- ケアマネジャー職能団体の役員を務め、都内ケアマネジャーとの連携促進に努めた。

～利用実績～

【表 1. 月ごとのケアプラン件数と要介護度】

令和３年度	ケアプラン実績（件）	ケアプラン実績の要介護度の内訳（月末時点）					
		1	2	3	4	5	平均
4 月	8	2	2	2	2	0	2.5
5 月	8	2	2	2	2	0	2.5
6 月	8	2	2	2	2	0	2.5
7 月	8	2	2	2	2	0	2.5
8 月	8	2	2	2	2	0	2.5
9 月	8	2	2	2	1	1	2.6
10 月	7	2	1	2	1	1	2.7
11 月	8	2	1	2	1	2	3
12 月	8	2	1	2	1	2	3
1 月	9	2	1	3	1	2	3
2 月	9	2	1	3	1	2	3
3 月	8	2	1	2	1	2	3

別紙②

令和３年度「デイホームさくゆり」事業報告
（離島等相当サービス地域密着型通所介護事業所）
（介護予防・日常生活支援総合事業所）

～総括～

コロナ禍でのサービス提供となり、保育園や小学校との対面での交流は行えなかったが、Web を活用した関りや、制作物を届けるといったことに取り組むことができた点は評価したい。一方で、職員の入退職が相次ぎ、安定的なサービス提供が難しかったことの反省は大きい。次年度以降に向けて、何よりも職員の確保が重要であることを再確認した。

(1) 「介護保険事業者として、責任ある安定的なサービス提供を行う。」に対して

- 年度当初から職員の入退職が続いたが、非常勤職員の雇用にも積極的に取り組み、基本的なサービス提供に努めた。

(2) 「ご利用者のＱＯＬ向上を第一に考え、そのために必要な支援技術を向上させる。」に対して

- 本土のデイサービス事業者と契約し、職員全員が外部研修を受けることができる体制を整えた。

(3) 「介護者の負担軽減がなされるよう、定期及び緊急時のお泊りデイサービス提供体制をつくる。」に対して

- 職員体制の不備もあり、予定通り４泊５日のお泊りデイサービスを提供できたのは、５か月間にとどまり、6・8・12 月はお泊りデイサービスを１泊も提供することができなかった。

～利用実績～

【表1. 月ごとの要介護度別利用者数】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数		8	8	8	8	8	8	7	8	8	9	9	8	**97**
要介護度内訳	介護1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	**24**
	介護2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	**18**
	介護3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	**26**
	介護4	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	**17**
	介護5	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2	2	2	**12**
延利用日数		172	167	172	174	172	153	143	167	153	179	155	172	**1979**
延入浴数		60	58	61	63	63	51	49	61	55	65	52	58	**696**

【表 2. 月ごとのお泊りデイサービス利用者数】

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用人数	2	2	―	2	―	1	1	1	―	2	1	1	**13**
延利用日数	10	10	―	10	―	3	2	4	―	6	5	5	**55**

※ 6、8、12 月はサービスの提供なし

※ 9 月は 2 泊 3 日、10 月は 1 泊 2 日、11 月は 3 泊 4 日、1 月は 2 泊 3 日のサービス提供

別紙③

令和３年度「利島村地域包括支援センター」事業報告
（指定介護予防支援事業所）

～総括～

昨年度にひき続き、今年度もコロナ禍での事業運営となったが、法人事務局や併設のデイサービス職員の入れ替わりにも対応しつつ、地域包括支援センターとしての業務に取り組んだ。また、次年度に向けて、リハビリ専門職の配置や、認知症予防のための事業実施に関する調整を行い、次年度の事業拡充に向け、大きな足掛かりを得ることができた１年となった。

(1) 包括的支援事業

① 総合相談支援業務

・ 来所相談のみならず、戸別訪問や電話等を活用し相談支援に取り組んだ。

・ 相談内容の詳細は、【表 1. 月別の分類別相談件数】を参照のこと。

（参考）　　【表 1. 月別の分類別相談件数】（のべ件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
Ⅰ※	3	2	3	3	3	8	5	5	11	8	10	10	71
Ⅱ※	2	0	1	1	2	2	1	6	2	1	1	3	22
Ⅲ※	3	6	7	5	4	7	5	4	3	8	14	4	70
Ⅳ※	1	0	2	1	3	3	5	4	5	3	2	4	33
Ⅴ※	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅵ※	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅶ※	4	6	5	8	8	5	8	5	7	10	6	3	75
月計	13	14	18	18	20	25	24	24	28	30	33	24	**271**

Ⅰ：介護に関すること（介護保険に関することを含む）

Ⅱ：介護予防・生活支援サービスに関すること

Ⅲ：医療に関すること

Ⅳ：認知症に関すること

Ⅴ：権利擁護に関すること

Ⅵ：介護者の離職防止に関すること

Ⅶ：その他（新型コロナウイルスのワクチンや、生活福祉資金貸付制度に関すること他）

② 介護予防ケアマネジメント業務

・ 利島村には介護予防サービスの利用者がいなかったため、要支援者及び基本チェックリスト該当者に対する、介護予防ケアマネジメントの担当件数は０件であった。

・ なお、担当圏域に３名いる要支援認定者宅を定期的に訪問し、状況把握や見守りに取り組んだ。

③ 包括的・継続的ケアマネジメント業務

・ 利島村では活動しているケアマネジャーが１名のみのため、職能団体の活動を通じて、他地域のケアマネジャーとの連携に取り組んだ。

④ 権利擁護業務

・ 担当圏域ではいわゆる虐待事例の確認はない。

・ 地域の介護事業所向けに、権利擁護および虐待防止に関する研修を行った。

(2) 地域包括ケアシステムの推進

① 地域ケア会議の開催

・ 定期的に地域ケア会議を開催し、地域課題の発見や共有、支援の推進に取り組んだ。

（参考）地域包括ケアシステム推進連絡会：5 月 11 日、9 月 22 日、1 月 12 日

地域課題会議※：8 月 30 日、2 月 7 日

※ 地域課題会議は、地域包括支援センター運営協議会と一体的に開催している

・ 『利島村 ふくしの便利帳（令和 4 年度版)』を作成した。(住民配布は令和 4 年 4 月）

② 在宅医療と在宅介護の連携推進

・ カナミックネットワークを活用し医療、介護等関係機関とのタイムリーな情報共有を行った。

・ 利島村役場（保健師)、利島村診療所、島内介護事業所との隔週定期カンファレンスを開催した。

③ 認知症施策の推進

・ コロナの影響により、認知症サポーター養成講座は 1 回のみの開催となった。しかしながら関係機関の協力を得て、認知症サポーター普及率は、東京都内の自治体で 1 位（令和 4 年 3 月末時点）を継続している。

・ 認知症初期集中支援チームを配置し、初期支援体制の充実を目指した。(活動実績はなかった）

・ 次年度より、KUMON の脳の健康教室®を地域で開催すべく、各種調整に取り組んだ。

④ 生活支援体制整備への取り組み

・ 生活支援コーディネーターを継続して配置し、生活支援体制整備に取り組んだ。

・ ひとり暮らし高齢者傾聴訪問事業を継続し、閉じこもりがちな高齢者への関りを続けた。

（参考） 【表 2. 月別のひとり暮らし高齢者傾聴訪問の実績】(のべ件数）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
件数	2	2	2	3	2	2	2	2	3	2	2	2	26

・ 住民の栄養状態改善に寄与することができた。

（参考） 【表 3. 月別の配食サービスの実績】(のべ件数）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
件数	16	13	8	11	10	12	11	10	9	4	―※	―※	104

※ 定期利用されていた方が入院したため、2 および 3 月の件数は 0 となっている

(3) 一般介護予防

① リハビリテーション指導事業

・ 毎月島外より理学療法士(PT)を招聘し、島民へのリハビリテーションに関する指導等を行った。

・ 居宅を訪問しての指導にも取り組み、福祉用具や住宅改修に関する助言も行った。

・ 令和 4 年度にはさらに事業を拡大するよう、あらたな事業者との調整に取り組んだ。

（参考） 【表 4. 月別の PT リハビリテーション指導の実績】(のべ件数）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
件数	13	12	12	10	10	10	12	12	12	―※	11	11	125

※ 1 月は天候不良のため、リハビリテーション指導は実施していない

② 社協セミナー

・ 12 月 11 および 12 日に、NPO 法人司法過疎サポートネットワークと共催で、社協セミナー「知らないと損する　親が亡くなった後の手続き・相続・お金の話（法律教室＆個別相談会）」を開催した。

(4) その他

① 要介護認定調査の受託

・ 利島村からの依頼により、要介護認定調査を実施した。

・ 受託件数は、令和 2 年度同様の 10 件であった。

（参考）　　【表 5. 月別の要介護認定調査数】（のべ件数）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
件数	0	2	0	1	1	0	1	0	1	1	0	3	10

② 自治体や職能団体からの依頼に基づく研修講師や委員会委員等への協力

・ 地域の介護事業者が開催する研修に講師を派遣した。

・ 東京都介護支援専門員研究協議会や、全国認知症介護指導者ネットワークといった職能団体等の理事や監事を担った。

③ 外部研修の受講等

・ 4 月 19 日、東京都が主催する、「令和 3 年度第 1 回東京都介護予防推進会議」を受講した（Web 研修）。

・ 12 月 4 日、日本介護支援専門員協会が主催する、「BCP セミナー」を受講した（Web 研修）。

・ 2 月 17 日、東京都が主催する、「ケアプラン点検研修」を受講した（Web 研修）。

・ 2 月 23 日、日本介護支援専門員協会が主催する、「基礎から学ぶ感染症～高齢者支援における感染症予防～」を受講した（Web 研修）。

④ その他

・ 高齢者に関する総合相談窓口としての機能拡充を目的に、電話転送による営業時間外（夜間や土日祝日）の相談受付を実施した。

(5) 残された課題

・ 現在当事業所には、管理者兼主任ケアマネジャー1 名（居宅介護支援事業所と兼務）のみが配置されている。介護保険関係法令の改正で、BCP（事業継続計画）作成が義務化されたこともあり、現在の職員が職務を担うことができない状況となった場合の、サポート体制整備が急務である。新たな職員の雇用は難しいと想定されるが、有資格者の活用など、少ない人員でもフォローをしあえる体制づくりを検討していきたい。